



【武蔵大学】音楽プロデューサー亀田誠治氏が特別招聘教授に就任

国内有数のフェス「日比谷音楽祭」の仕掛け人から学ぶリーダーシップ

武蔵大学(東京都練馬区/学長 髙橋徳行)は、音楽プロデューサー・ベーシストとして活躍する亀田誠 治氏を<u>リベラルアーツ&サイエンス教育センター(LASEC)</u>の特別招聘教授として 2025 年 8 月 1 日より迎えることを決定しました。

亀田氏は、プロデューサーおよびミュージシャンとして、長年にわたり多様なアーティストや音楽シーンと向き合ってきました。氏が実行委員長を務めるフリーでボーダレスな音楽イベント「日比谷音楽祭」では、国内有数のフェスティバルへと成長させる中で、組織運営やチームづくりにおいて独自のアプローチを実践しています。

今回の就任により、同イベントの運営や長きにわたる音楽プロデューサー、ミュージシャンとしての経験を活かしながら、「亀田誠治流」のポジティブなリーダーシップのあり方を学生に伝えます。音楽という専門領域を起点に、学生の持つ専門知との融合を図り、新たな視点と学びを提供します。

▮ 亀田 誠治 氏プロフィール

1964 年生まれ 音楽プロデューサー・ベーシスト。

これまでに椎名林檎、スピッツ、平井 堅、GLAY、いきものがかり、JUJU、石川さゆり、FANTASTICS、Creepy Nuts、アイナ・ジ・エンド、Nornis など、数多くのサウンドプロデュース、アレンジを手がける。

東京事変のベーシスト。

2007 年、2015 年の日本レコード大賞にて編曲賞、2021 年に日本アカデミー賞優秀音楽賞、2024 年には第 19 回 渡辺晋賞を受賞。他、舞台音楽や、ブロードウェイミュージカルの日本公演総合プロデューサーを担当。現在、E テレ「ウェルカム! よきまるハウス」に出演し、子どもたちに伝えたい往年の名曲を紹介している。



2019 年より親子孫3世代がジャンルを超えて音楽体験ができるフリーイベント「日比谷音楽祭」の実行委員長を務めるなど様々な形で音楽の魅力を伝えている。

■ 亀田 誠治 氏のコメント

僕が多感な高校時代を過ごした武蔵。緑豊かな学園に溢れる、自主性を重んじる自由な校風が今の僕を作っています。この度、ご縁が重なり、武蔵大学のリベラルアーツ&サイエンス教育センターの特別招聘教授に就任することになりました。

未来を担う学生たちに、どんな時も、強く優しく、クリエイティブであって欲しいという思いで向き合っていきます。僕が音楽プロデューサー・ベーシストとして、アーティストと生み出すクリエイティブな現場で積み上げた、経験とスキルを、惜しみなく伝えていきたいと思います。

一報道関係者問い合わせ先一

武蔵大学 広報部 担当:増田・五月女 (ますだ・そうとめ)
TEL: 03-5984-3813 E-mail: pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス:西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎(初代、1860~1940)が、1922(大正 11)年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948(昭和 23)年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール(小規模で対話型の授業を含む)が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、 グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

2027 年 4 月には、データサイエンス系の新専攻として、社会学部に情報社会デザイン専攻、国際教養学部にビジネスデータサイエンス専攻をそれぞれ設置する。

建学の三理想

- 1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
- 2. 世界に雄飛するにたえる人物
- 3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 髙橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1